



あくら通信



マイナンバーカード（マイナ保険証）について

4月末時点でマイナンバーカードの保有枚数は全国で**9,237万枚**、保有率は**73.7%**で、カードを健康保険証として使用できる**マイナ保険証**もカード保有者の**78.2%**(全人口の58%)が**登録**を済ませ、大きく普及が進んだ印象があります。一方で、実際に**受診時**に従来の健康保険証ではなくマイナ保険証を提示された方は**6.56%**と**低迷**しており、マイナ保険証使用時に違う方が表示される等の**トラブルを心配**する声や、そもそもカードを財布に入れるなど**常に携帯**している方が保有者の**約4割**に留まるなど、身近で気軽に安心して日常使用できる証明証としての立ち位置は**未だ遠い**ようです。国の**善処を強く望む**ところですが、新しいシステムは**利用者側**が積極的に使用する方が**ミスやエラーを早期に解消**できるとの考え方もあります。なお、マイナ保険証をご提示いただき、情報提供に同意をいただいた際に医療機関が確認できる**医療情報**(診療・薬剤・特定健診結果)は、個人の携帯電話(マイナポータル)からも確認できますが、表示される診療薬剤情報は各医療機関が月初めに行う先月分の報酬請求情報が元であり**1ヶ月半近いタイムラグ**があるため診療への利活用には**限り**があります。診療に有益な情報は、**確実に全体を網羅し、正確で即時性**が求められることから、国は**マイナ保険証を入口**に、電子処方箋の導入、普及型電子カルテの開発、電子カルテ情報の医療機関間共有サービスの構築など、**医療DX**(DX/デジタルトランスフォーメーション：**デジタル技術をフル活用**して人々の生活をより良くするために社会や従来の仕組みを**大きく変革**すること)を強力に推し進めています。併せて介護保険サービスでも情報の電子化も進められており、それらが共通の基盤(クラウド)で**統合**され、全体の**利用率が極限まで高まる**ことで、

【救急・医療・介護現場にて切れ目ない情報共有と利活用】

- ・**意識不明時**でも病歴や検査結果、薬剤情報が救急車で把握でき、**迅速で的確な治療**が受けられる
- ・入退院時等に、医療介護関係者で情報が共有され、**より良いケアが切れ目無く効率的**に受けられる

【医療機関・自治体サービスの効率化と負担軽減】

- ・受診時に保険情報や公費助成対象制度を確認するための**紙**の受給者証等の**持参が不要**になる
- ・情報登録の手間や誤登録の**リスク**、費用支払に対する事務**コストが軽減**される



【健康管理、疾病予防、適切な受診等のサポート】

- ・予診票や接種券がデジタル化され、**適時**に接種案内が届き、問診票など**手書きの書類が減少**する
- ・自身の健康状態や病態に関するデータを活用し、**予防や適切な受診判断に繋ぐ**ことができる

【公衆衛生、医学・産業の振興に資する二次利用】

- ・政策のための**医療情報分析が速やか**にできることで、次の感染症危機等への**対応力強化**につながる
- ・医薬品等の**研究開発が促進**され、より良い治療や的確な診断が可能になる。 ことを目指しています。

なお、今年の**12月2日**で現行健康保険証の**新規発行が終わり**ますが、現在お持ちの保険証は有効期間の範囲で最長 **令和7年12月1日までは使用可能**です。また、保険証機能以外のサービス利用が一部限られますが、認知症の方や高齢者施設等にご入所の方にも使いやすい**パスワードを設定(記憶)する必要が無い「顔認証マイナカード」**の発行も昨年末からスタートしています。**運転免許証**も今年度中にはマイナカードに**一体化**される見通しで、現在一部のAndroid携帯で可能な**マイナカードの携帯電話への取り込み**も来春には**iPhoneも対応可能**になる見通しです。管理を含め**携帯電話の責任重大**ですが、間もなく携帯電話ひとつあれば、外出時に通話・通信・支払い・運転・身分証明・受診等が可能になる時代が到来します。**利便とリスク**を理解して上手く利活用したいものです。マイナカードに関する相談や手続きは区役所市民保険年金課・支所総務民生課・地区センター・駅地下センター(土日可)で受け付けています。

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
9:00 ~ 13:00	●	●	●	●	●
15:30 ~ 18:00	休	●	休	●	● / ●



- 内科一般外来と併せて、火曜に**甲状腺専門外来**を、水・木曜午前と金曜に**胃カメラ検査**を、木曜午後に**糖尿病外来**を行っています。金曜午後は奇数週は男性医師、偶数週は女性医師が担当します。
- 初診Web予約：<https://www.yawaragi.life/> ○**Instagram**でも情報を発信しています